

アートを学ぶ、アートに学ぶ！

現代アートの学校MAD、2014年4月開講



NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト]では、現代アートの教育プログラムMAD（Making Art Different =アートを変えよう、違った角度で見てみよう）の全118のレクチャーや美術館訪問からなる講座を、2014年4月から12月まで開講します。

MAD は、AIT が 2001 年に開講した現代アートの教育プログラムで、キュレーターやギャラリスト、アーティストなど、アートの専門家を迎え、現代アートの作品やプロジェクト、展覧会、アート界の動向や旬の話題などを、美術史、哲学、そして社会学など現代のアートに関連する学問を手がかりにしながら学びます。

開講14年目を迎えるMADは、年間**230名以上**の受講生を迎え、「アートをサポートしたい」、「アートを伝えたい」、「社会とアートをつなぎたい」などといった、自分らしいアートとの関わり方を提供します。



MAD2014 チラシ
Designed by 古平正義 (FLAME)

< MAD2014 の概要 >

- キュレーション、アートワールド、アーティストなど、**アートの基礎を学べる3**つの「コア・スタディーズ」
- 「コア・スタディーズ」から受講したいレクチャーの数に合わせて**気軽に受講できる5**つの「クーポン」
- 絵画についての議論や理論の読み解き、書く／創ることの実践を、**少人数制で深く学べる4**つの「ゼミ」
- 美術批評家、キュレーター、思想家がリードする、**土曜日開講、3**つの「アドバンス・スタディーズ」

開講期間：2014年4月～12月
開講時間：平日19:00～21:00（ただし、土曜日は日中）
場 所：代官山AITルーム（東京都渋谷区猿楽町30-8 ツインビル代官山 B-403）、都内近郊美術館ほか
受講料：14,000円+税（3コマ クーポン）から
主 催：NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト]
申し込み方法：ウェブサイト <http://www.a-i-t.net/mad/2014/> から

3月2日（日）までのお申込みで受講料 最大10%OFF！

早割5 いずれかの一つのお申込みで、**5%割引**

継続・同時割10 MAD修了生の方、もしくは新規の方で2つ以上を同時にお申込みいただいた方は、**10%割引**

*全ての割引において「ポップスト」「ミニマリスト」は対象外です。詳しい受講方法、料金は、HP をご覧ください。

MAD無料体験レクチャー開催！

MAD2014の雰囲気を経験できる無料レクチャーを開催しています。レクチャー後には、講師やスタッフからプログラムの説明を直接聞くこともできます。

◎アート界で働くには？ 2014年2月24日（月）19:00-20:30 *満員御礼！

◎これのどこがアートなの？ 2014年3月20日（木）19:00-20:30

MAD に関するお問い合わせ：特定非営利活動法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト]
担当：岩崎／大隈 Email: otoiawase@a-i-t.net Tel: 03-5489-7277 Fax: 03-3780-0266

MAD とは ～アートを「観る」から「考える」、そして「やってみる」場

★第一線で活躍する講師から学べる！

アート界で話題のゲストを多数招き、「いま」起きているアートの動きをいち早くキャッチできます。

MAD2014 講師一覧

飯田志保子（インディペンデント・キュレーター、札幌国際芸術祭2014アソシエイト・キュレーター）
 ／小野正嗣（作家、現代フランス語圏文学）／小澤慶介（AIT）／櫛野展正（靱の津アート
 ミュージアムディレクター）／小泉明郎（美術家、ARTISTS' GUILD）／小山登美夫（小山登美
 夫ギャラリー代表）／近藤健一（森美術館キュレーター）／郷泰典（東京都現代美術館学芸員）
 ／沢山遼（美術批評）／塩見有子（AIT）／建畠哲（埼玉県立近代美術館館長）／鶴野ゆ
 か（ユカ・ツルノギャラリーディレクター）／西尾美也（美術家）／西谷修（哲学者、東京外国
 語大学総合国際学研究院教授）／橋本誠（アート・プロデューサー）／畠山直哉（写真家）／
 廣瀬純（批評家）／保坂健二郎（東京国立近代美術館主任研究員）／堀内奈穂子（AIT）
 ／ピーター・マクドナルド（美術家）／ロジャー・マクドナルド（AIT）／ア
 ンドリュー・マークル（フリーランスライター、編集者）／毛利嘉孝（東京藝術大学准教
 授）／森司（東京アートポイント計画ディレクター）／森弘治（美術家、ARTISTS' GUILD共同代表）
 ／山出淳也（NPO法人BEPPEU PROJECT代表理事）／吉野誠一（アート・コレクター）／吉
 本光宏（ニッセイ基礎研究所）／アシュレイ・ローリングス（Blum & Poe, Tokyoディレクター）



MAD2013 レクチャー風景
 撮影：越間由紀子



MAD2013 レクチャー風景
 撮影：越間由紀子

★交流会で仲間をつくる、議論する！

「コア・スタディーズ」全てのコースで、交流会が行われます。共通の関心をもつ仲間をつくり、美術館やギャラリーと一緒にでかけたり、ともにプロジェクトを立ち上げたり、多くの出会いがあります。

★ゼミ生企画、参加による展覧会やライティングで、自らの表現を社会に拡散！

「アーティスト・プラクティス」ゼミ生による修了展や、「ディスコースのラボ」ゼミによるアート・ライティング、「大いなる分岐とアートの存在論」ゼミによるアートプロジェクトの企画など、観て、考えたことを、実践に移す場があります。

★受講生限定のMAD合宿！

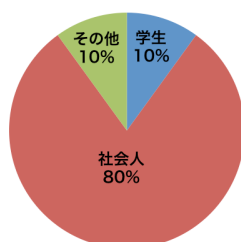
通常の2時間のレクチャーで扱うことが難しいテーマやトピックをあげて、時間をかけてじっくり考えます。場所は、自然豊かな長野県佐久市に開館したロジャー・マクドナルド（MADプログラムディレクター）の個人美術館「フェンバーガー・ハウス」です。



MAD2013 おでかけレクチャー風景
 CAPSULE / SUNDAY（東京・三宿）
 撮影：越間由紀子

< MAD 受講後の進路は？ 修了生のご紹介！ >

受講生プロフィール



- 受講者数：約1740名
- 年齢の幅：19才～82才
- 社会人受講生の業種：金融、シンクタンク、IT、マスコミ、建築、デザイン他
- 修了生の就職先、あるいは起業したプロジェクト：東京都現代美術館、森美術館、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都文化発信プロジェクト室、SCAI THE BATHHOUSE、ARATANIURANO、レントゲンヴェルケ、日経新聞社、朝日新聞出版、Tokyo Art Beat、CAMPほか多数

修了生の声

藤高晃右さん（アート情報サイトTokyo Art Beat（TAB）/ New York Art Beat（NYAB）共同設立者）

受講前: 携帯電話のメーカーに勤務

【コメント】 MADで同年代の似たような関心を持つ友達に出会えたことは大きかったです。当時の同級生が現在はギャラリーで働いていたり、アートプロデューサーになったり、アートの広報をやっていたりと、今思えばMADで一緒だったのだと感慨深いです。初期にTABと一緒に立ち上げたメンバーの多くはMADを通じて知り合った友達でしたし、何人かは今でも強力なサポーターとして手伝ってくれています。



西川美穂子さん（東京都現代美術館学芸員）

受講前: 教育関係の研修を扱う一般企業に勤務



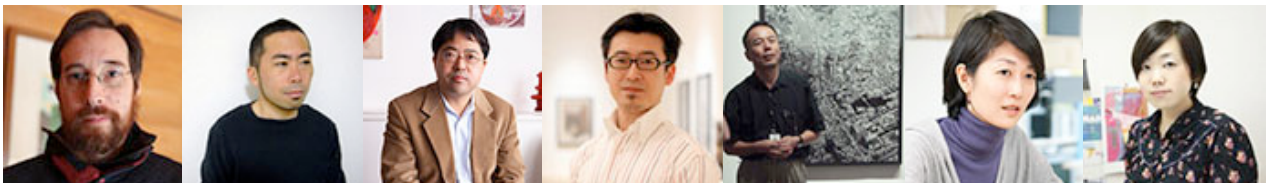
【コメント】 AITは、MADという学びの場に限らず、美術館にも商業ギャラリーにも出来ないような、誰もが使えるオルタナティブな場を作っていて、その考え方に共感しました。当時はプラットフォームと呼ばれていた、場の創出に私自身も関わりたいと思っていましたが、それには大胆な発想力と実行力が必要になります。私自身はむしろ、指標としての枠組みとなるような、美術館という組織の中で、その制度の意味や機能を分析し、問題点をみつけ改善したり、特性に合った方法を考えたりという方が向いていたようです。

その他、MAD修了生のインタビューをHPで公開中！>> <http://www.a-i-t.net/interview/>

< 例えば...「アート界を知る」ためのおススメレクチャー >

たくさんあるMADのレクチャーからどれを選べば良いか分からないという人も多いはず。そんな時は、3コマから受講できる「クーポン」で、コースを横断して学んでみませんか。

「作品の価格の決まり方は？」「作品はどこで買えばいいの？」「アートを見るのは好きだけど、その奥深さにもう少し触れてみたい」という方々には、下記のレクチャーがおすすめ。コースを横断しながら、いくつかのレクチャーを組み合わせることで、今のアート界の動きをつかむことができます。



ロジャー・マクドナルド

小澤慶介

小山登美夫
写真：名和真紀子

近藤健一
撮影：御厨慎一郎

畠山直哉

塩見有子
撮影：菱沼勇夫

堀内奈穂子
撮影：越間有紀子

◎ キュレーション・コース「現代アートのはじまりっていつ？ークールベから考える」

講師：ロジャー・マクドナルド、小澤慶介（AIT）2014年5月27日（火）19:00-21:00

◎ アートワールド・コース「アートのマーケットをつくる仕事」

講師：小山登美夫（小山登美夫ギャラリー 代表）2014年4月17日（木）19:00-21:00

◎ アートワールド・コース「時代を読むカーキュレーターの仕事と美術館の舞台裏」

講師：近藤健一（森美術館キュレーター）2014年4月24日（木）19:00-21:00

◎ アートワールド・コース「アーティストの存在理由？」

講師：畠山直哉（写真家）2014年5月1日（木）19:00-21:00

◎ アートワールド・コース「アートと社会ー2014年上半期のアートシーン」

講師：塩見有子（AIT）、堀内奈穂子（AIT）2014年5月22日（木）19:00-21:00

NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト]について

キュレーターやアート・オーガナイザー6名が、現代アートと視覚文化を考えるための場作りを目的として、2002年に設立した団体で、現代アートの学校MADの他に、アーティスト・イン・レジデンス、展覧会やシンポジウムなどの企画制作事業を行っています。